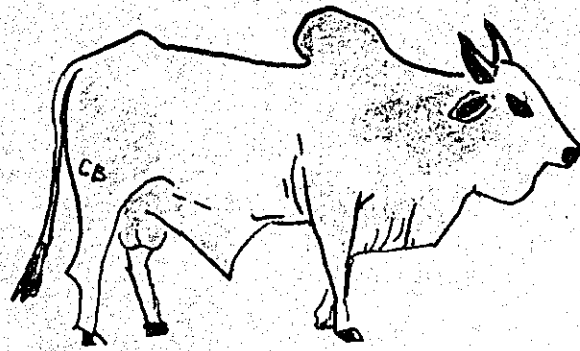
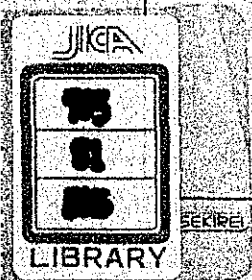


住移拓南学自  
地佳移-スアグイ  
概要



NELORE (TOURO)

神戸市灘区御幸通8丁目番6号  
神戸国際会館3階  
国際協力事業団神戸支部  
電話神戸(0)216520番



SECRET B4 NO. 50

国際協力事業団

受入 月日	'84. 8. 20	703
登録No.	13173	81
		BKS

1. 肉牛、豚、鶏の販売経路について

肉牛 1. 生体の場合

農協を主体に販路を開拓し、出荷する。  
生体価格K当り50カラニー

2. 技肉の場合

飼育農家の出荷計画にあわせ屠殺の上、域内肉販売店に御売価格として農協を通じて配布する。  
技肉の御売価格K当り120カラニー

豚

加工会社と農協において契約出荷をしているが、現在手では月当り一車60~70頭程度出荷している。  
また各農家飼育段階であるため、出荷数は少ない。  
K当り92カラニーで出荷、他の自由出荷価格はK当り50カラニー。

鶏

1. 鶏卵

毎週2回農協が出荷の上、アスンシオン市場へ出荷している。

1回当り 80箱2400ケース

1ケース当り50~65カラニー 年間平均約60カラニー。

2. 鶏肉

肉用種は飼育していない。

2. 育成牛、子豚、ヒナの購入価格

育成牛

上記生体価格K当50カラニーと見てよい

子豚

1頭当り2000~2400カラニー(20K程度)

ヒナ

1羽当り50~60カラニー アスンシオン市より導入する。

3. 伐採経費について

a. 人力による場合

(1)山伐り

ha当り7,000~10,000カラニー+寄せ焼

立木・焼具合及びマイズ大豆等作物の種類により異なるがマイズの場合、人夫10~15人役大豆の場合15~20人役を必要とする。

(2)人夫賃

時間当り40~50カラニー x 8時間 = 320~400カラニー

JICA LIBRARY



1025308161

♀. 機械による開畑

(1) プルトーザ \* (ha 当り) 時間

時間当 /  $4,500 \times 12 \text{時間} = 54,000 \text{ガラニー}$

(2) トラクトールによる整地作業

時間当 /  $2,000 \times 6 \text{時間} = 12,000 \text{ガラニー}$

(3) 人天による整地作業 (ha 当り)

10~15人役  $\times @ 40 \times 8 \text{h} = 3,200 \sim 4,800 \text{ガラニー}$

\* プルによる ha 当りに要する時間

原始林 12時間 伐開 1~2年後 8h

3年後 6h 4年後 4h

一般に山伐伐開は人カをもちて行い数年を経過して、後に機械を導入するのが通例である。

4. 移住地における電化

概算至費

(1) 加入金 50,000ガラニー (内訳加入者全員補助金に対する自己負担金 37,000ガラニー + 13,000ガラニー)

(2) 引込線工事費 距離 1m 当り 200ガラニー程度

(3) 屋内配線工事費 電灯 1灯 当りの工事費 1,500ガラニー  
サシ込み 1個 当り 1,500ガラニー  
材料費 15,000~20,000ガラニー

(4) 電圧サイクル 220ボルト 50サイクル (单相)

5. 営農機具機材の現地調達について

移住者の営農方法、機械類の使用出来るか否かによっても異なるが、大型機械類は殆んど現地で調達している。多少の見解の相違はあるが、大型機械類を日本から持込んだ場合、故障時の部品調達が困難である点を考慮に入れると現地調達の方が現地の営農に適した製品が多いので有利のようである。

又、農機具類は無税通関とは云ないが、実際に通関に当って、不当に持込んだり、必要以上に持込むため結局税金を払い込んだりして通関交渉を粗害する要因が数多く見受けられる。

ジープ、小型トラック、トラクター等の大型機械類の殆んどが現地調達されている。

小型ジューエルエンジン、ナエンジン、噴霧機、ビニール類、金網類、大工道具類、單車 (1台)、自転車類等、精密度を有する使い馴れ

た機械類、化学製品による加工品類は日本価格の方が割増で荷造り発送にも比較的荷がさがないので、準備できれば、携行するとよい。

ブラジル・フオドイグアス側には各種製品があり、値段の割高はあっても、類似した製品も入手できる。

### 6. 養豚経営における糞尿処理について

養豚農家もかなり散在しているが、日本とちがいで、隣接地が離れているので、臭害、或は下流の汚染問題云々は今のところない。

### 7. ステビア栽培の可能性について

現在のところ、ステビア取引価格の見通しははっきりせず、又栽培体系も目下試験の段階で未だ、一般入植者に栽培を勧める時期でない。

### 農機具及び一般家庭用具等の価格表

品名	数量	価格	摘要
発動機	1	100,000	日本製ジーデルを携行すると便利でよい
脱粒機	1	30,000	1時間当り7~8俵のライス・大豆等を脱粒する。現地製品有り
脱穀機			
運搬車			日本製リアカーはない。軽い運搬用には便利でよい。
噴霧機		40,000	一般に製品は粗雑であり、日本製がよい。
シート			市販m <sup>2</sup> 当り700カラニ-
製仔機			コロニア内に製材所が各所にあるので製材は簡単に出来る。使用できれば小型機を持っているは便利である。

品名	数量	価格	備
播種機	1	小型 2,000~3,000	小型、大型共に現地製がよい。
ベルト			
腰鋸		4,000~5,000	南米地域は押して切るのので、馬刺れるまでには使いにくい。日本製大小を揃えておくど便利である。
日本鎌			南米独特の「マキエーテ」があるので、日本製は使用しない。
剪定鋏			
グラインダー			ブラジル製が市販されている。精度は日本製がよい。一般に市販されている。
砥石	1	500	やすりがあれば、特に必要としない。
有刺鉄線	50m 1,000m	3,500 5,000	アスニシオンのフォドイグアスにて市販されているので、携行する必要はない。
如露			製品粗雑
ヤスリ		140~170円	市販されており入手しやすい。鋸の目立やすりは入手困難。
トタン	2.0x 0.3m	870	市販されている。
大工道具			大工道具は、日本製がよい。電気使用のものは、220Vに切換えるカトランスを用意すること。
手押ポンプ	1	35,000	電気があれば必要ない。奥地によってはあた方が便利がよい。
ビニールシート			} 市販されており、携行する必要はない。
スコップ	1	550	

品名	数量	価格	摘要
トラクトール	1	2,000,000	70 HP John Deere
"	1	1,600,000	60 HP エクセジナル
小型トラック		1,000,000	日本からでは通関に問題ない。 現地調達の方が修理、部品の関係 で、後のためにより。
単車	1	180,000 ? 200,000	輸入製品ホンダを売っている。 日本から持ってきた方が割安である。
"	1	130,000~150,000	Honda Sab 100
耕耘機	1台	500,000	畑作 蔬菜栽培にはおれば便利 ブラジル製
<u>家庭用品</u>			
冷蔵庫	1	30,000	電気導入地帯。ブラジルガス導入できる。 (ガスがガス)
ガスレンジ	1	30,000	石油冷蔵は電気の倍以上の価格 フレドイガスから導入できる。
ガス	100入	600	ガスのみタンケは別
庖丁類			日本製がよい。錆の出ないステンレス 製がよい。 現地製品は錆が出るためよい。
以上			

牧畜事業資金

ア2ニエホシ支那調べ

12/25 (頁面 9)

1. 肉牛の購入  
価務

雑牛 ×2  
1才 10,000円  
2才 15,000  
3才 20,000

種牛(結系) 3才(成) 初シ 100,000円  
1才ニシニシニシニシニシ 300,000円

2. Ha 草刈牧野  
造成費用

P. 森林の場合

牧根整理 フルドー (賃借料)  $10^{\text{ha}} \times @4,500 = 45,000$ 円  
荒起しへいぶらぶ ( " )  $1.5^{\text{ha}} \times @4,500 = 6,750$   
耕起整地トラクタ-65<sup>HP</sup> ( " )  $4.5^{\text{ha}} \times @1,600 = 7,200$   
播種 " ( " )  $1.0^{\text{ha}} \times @1,600 = 1,600$

計 68,550

1. カンコの場合

耕起整地トラクタ-65<sup>HP</sup> \*  $4.5^{\text{ha}} \times @1,600 = 6,750$   
播種 "  $1.0^{\text{ha}} \times @1,600 = 1,600$   
種子代 8,000

計 16,350

註) 1/ア2-1程住地ニ村農ノシフルド-下-及C. トラクタ-ノ 単価は招選ニテ不<sup>レ</sup>行 農協  
ノ賃借価務トシ

100<sup>ha</sup>ノ小規  
模牧場主要  
施設費

P. 牧棚

1km<sup>2</sup>ノ事業費

木杭  $\frac{10,000\text{m}}{2.5\text{m}} \times @200$ 円 = 80,000円



有刺鉄線	$\frac{1,000m}{400m} \times 4段 \times @ 4.160$	= 41.600-
釘	$\frac{600m}{100m} \times @ 140$	= 1.400-
材料運賃	1,000m	= 1.300-
工事人夫賃	400本 $\times$ 50	= 20,000-
計		144,300-

(100ha) 4km  $\times$  144,300 = 577,200.

イ. 追込場 (管理枿場) 40 $\times$ 50 <sup>m</sup>	延 280m
コウ-ル	
板 (うへ+2)	$280m/5m \times 4枚 \times @ 750$ = 168,000 <sup>円</sup>
杭 (小)	$280m/2.5m \times @ 480$ = 53,760
〃 (大)	13本 $\times$ @ 600 = 7,800
釘	$280m/10m \times @ 180$ = 5,040
工事費	$280m/10m \times @ 2,000$ = 56,000
小計	290,600

ブレッタ (築浴道路) 屋根付 10m	
板	34枚 $\times$ @ 750 = 25,500
杭	20本 $\times$ @ 480 = 9,600
釘	6kg $\times$ @ 180 = 1,080
工事費	30,000
屋根	20m <sup>2</sup> $\times$ @ 2,000 = 40,000
小計	106,180

合計 396,780<sup>円</sup>

ウ. 牧夫小屋	
木造 1棟	35m <sup>2</sup> $\times$ @ 3,000 = 105,000 <sup>円</sup>

工 畜舎

レンガ瓦葺き  $150^{\text{m}^2} \times \textcircled{6.700} = 1,005,000\text{円}$   
(飼料農具, 合機室を含む 10頭収容)

ナ 井戸

深土  $10\text{m} \times \phi 1\text{m}$  レンガ積  $22,500\text{円}$

P. ~ ナ 計  $2,106,480\text{円}$

4. 成年100頭  
の飼育管理  
費用

ア 食塩費

$0.04\text{kg} \times 365\text{日} \times \textcircled{10} \times 100\text{頭} = 14,600\text{円}$   
(14.6kg)

イ 骨粉費

$29\text{円} \times \textcircled{15} \times 100\text{頭} = 43,500$

ウ 飼料費 (各期90日間) (自給)

$1\text{kg} \times 90\text{日} \times \textcircled{5} \times 100\text{頭} = 45,000$

エ 防疫費 (アト-甘の捕毒と殺虫)

$\textcircled{550} \times 100 = 55,000$

オ 牧野の除草, 整備費

$100\text{回} \times 720\text{円} \times 2\text{回} = 144,000$

カ 施設修繕費

上記取得価額  $2,106,000\text{円} \times 0.01 = 21,060$

キ 牧夫賃金

$1\text{人} \times 13,000\text{円} \times 13\text{月} = 169,000$

P. ~ キ 計  $492,160\text{円}$

